

参加者が「良縁」に恵まれますよう

神島でアワビ貝の祈禱

鳥羽 来月14日のツアーで使用

【鳥羽】鳥羽市神島町の八代神社で十八日、良縁を祈願するアワビ貝の祈禱があった。



鳥羽市神島町の八代神社の細江宮司がスカリに入ったアワビ貝を祈禱する

市内で離島の旅をプロデュースする島の旅社推進協議会が三月十四日に開催する「神島・恋人の聖地ツアー」で良縁を願い、絵馬ならぬアワビ貝メッセージを企画。縁結びの神様ともい

われる同島の八代神社にアワビ貝の祈禱を依頼して大安の日を選び、良縁を祈った。
アワビ貝は答志島の旅館などの協力を得て百個ほどを集めたという。貝を海女がアワビを採る時に使うスカリに入れ、細江信一郎宮司が祭殿に置いて祝詞をあげ、スタッフらが玉ぐしを奉納した。
ツアー参加者がメッセージを書いたアワビは同神社に絵馬のように掛けておく。

(下村 恵美)